

平成29年度

長崎公務員専門学校 学校評価 自己評価表

|        |  |
|--------|--|
| 学校教育目標 | 既習得の学力・人格を基盤に、広い一般教養さらに専門知識、社会性を身につけ、主に国・地方公共団体のあらゆる分野の仕事に適応できる人材を育成し、社会の形成者の資質向上を目標とする。 |
|--------|--|

|          | 目標  | 短期目標                                  | 評価項目                                  | 評価                             | 成果と課題            |              |
|----------|---|---------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------|------------------|--------------|
| 教育課程     | 公務員合格という目標を持って入学してくる学生が、目標を達成できるよう、教科指導に努める   | 適切な、指導計画およびカリキュラムの編成・実施を行う            | 各教科担当者の意見を反映した時間割を作る                  | 4                              |                  |              |
|          |   |                                       | 授業計画に基づき、計画的な授業を行う                    | 5                              |                  |              |
|          |   |                                       | 学生の過度な負担をなくすため、課題・確認テストなどの実施は猶予をもって行う | 5                              |                  |              |
|          |   | 公務員試験に対応したわかりやすい授業を行う                 | テキストは常に研究し、使いやすいよう改訂等行う               | 5                              |                  |              |
|          |   |                                       | 昼間部の1次試験の合格率90%以上を目指す                 | 5                              | 93.0%            |              |
|          |   |                                       | 良い自習環境を整える                            | 4                              |                  |              |
|          |   |                                       | 良い学習環境をつくる                            | 4                              |                  |              |
|          |   | 職業教育カリキュラムを実施し、即戦力となる技術を身につけさせる       | 資格試験がある教科は、検定試験に合格できるよう指導する           | 校内清掃が行き届いている                   | 4                |              |
|          |   |                                       |                                       | 全体の90%以上の学生が、なんらかの資格をとれるよう努力する | 4                | 87.5% 91/104 |
|          |   |                                       |                                       | 実務科目の授業を受けることにより、就職する上での自信に繋げる | 4                |              |
| 社会人育成    | 社会性を身につけた人材を育成し、社会全体の形成者の資質向上を目指す             | 挨拶ができるモラルの高い社会人を育てる                   | 道徳、倫理、法律等の社会のルールを守るという意識を高めさせる        | 4                              |                  |              |
|          |   |                                       | 社会人として必要な、基本的生活習慣の指導をする               | 5                              |                  |              |
|          |   |                                       | 学生の挨拶自己評価達成度90%を目指す                   | 4                              |                  |              |
|          |   | 「職業人のモデルになる」という強い意識を持った社会人を育成する       | 自己分析をおこない、将来の自分の目標に対する改善点を明確にさせる      | 4                              | 早い時期からの自己分析指導を行う |              |
|          |   |                                       | 目的達成に向けて努力することを身につけさせる                | 4                              |                  |              |
|          |   |                                       | 卒業生のメッセージを紹介する（講話は各クラス年2回程度）          | 4                              |                  |              |
|          |   |                                       | 講話を実施する                               | 4                              |                  |              |
|          |   |                                       |                                       | 4                              |                  |              |
| 就職指導     | 採用情報の提供および進路相談などを十分におこない、学生が希望する進路へ就職できるよう努める | 学生へ、様々な公務員の仕事について紹介する                 | 官庁ガイダンスを実施する                          | 4                              |                  |              |
|          |   |                                       | 保護者へ、本人の成績や公務員の試験情報について報告する           | 5                              |                  |              |
|          |   | きめ細かい指導・相談をおこなう                       | 家族説明会・三者面談で、適切な情報を保護者に伝える             | 5                              |                  |              |
|          |   |                                       | 満足した保護者が全体の90%以上になるよう努力する             | 5                              |                  |              |
|          |   |                                       | 進路・就職に関するきめ細かい支援をする                   | 4                              |                  |              |
| 教職員の資質向上 | 学生の立場に立った学生指導、バランス感覚を持った教職員を目指す               | 教職員の意見を反映した重点目標等を策定し、教育環境・職場環境の改善に活かす | 有効かつ効率的な提案があり、学校運営の改善に役立っている          | 3                              |                  |              |
|          |   |                                       | 教職員の協力体制をつくる                          | 4                              |                  |              |
|          |   | 自己研鑽に努める                              | 職員間の情報伝達がスムーズで、円滑な連携がとれている。           | 4                              |                  |              |
|          |   |                                       | 学生や保護者、同僚の声を聴き、評価を受けたことを仕事に活かしている     | 4                              |                  |              |
|          |   | 学生の立場に立った学生指導を心がける                    | 学生指導の研修を実施する                          | 3                              | 指導を相互に見学する       |              |
|          | 満足した学生が、全体の90%以上になるよう努力する                     | 5                                     |                                       |                                |                  |              |

《評価基準》 5…十分達成できた（90%） 4…概ね達成できた（70%） 3…どちらともいえない 2…あまり達成できなかった 1…達成できなかった